

大麦の収穫適期について

- 現在の大麦の生育は、黄熟期～成熟期となっています。
- 地域や圃場内で穂や茎葉の黄化程度にバラつきがありますので、下記の点に注意して、刈り取り適期を見極めて、品質の良い麦に仕上げましょう。

1. 収穫適期の判断

(1) 刈取適期調査 (5/19) の結果

現在、大麦の生育は黄熟期～成熟期となっています。

＜刈り始め＞

ファイバースノウは、5月27日頃からとなる見込みです。

一部生育の早いホワイトファイバー(モチ麦)は、5月29日頃からの見込みです。

＜盛期＞

ファイバースノウは5月29日～6月1日頃の見込みです。

ホワイトファイバーは播種が早いほ場では5月29日～30日、播種が遅いほ場では6月8日～9日頃の見込みです。

＜参考：成熟期の目安＞

- ・穂や茎葉が完全に黄化している。
(青味が全く残っていない)
- ・子実の硬さは、ろう状で
大部分は爪で押さえてもつぶれない。



今後の気象経過により、多少前後します。
実際の刈取時期は水分を参考にして判断して下さい。

(2) 穀粒水分で判断

収穫適期の穀粒水分は25～20%を目安とする。

早刈りは、空洞粒の原因となります。

2. 刈取り・共乾施設への搬入について

- コンバインは使用前後の掃除を徹底し、異種穀粒の混入防止に努める。
- 収穫した穀粒は、2時間以内に共乾施設へ速やかに搬入する。
- カラスノエンドウが圃場内に侵入している場合は、必ず除去してください。



←カラスノエンドウ

～刈取り後の麦わら処理について～

麦刈取り時にコンバインのカッターの刃幅を最短にセットして、大豆播種時麦稈を鋤き込みやすくする。貴重な有機物である麦稈の焼却は避ける。

<参考>

場所	刈り始め(目安)
一木	5/27～
郷	6/7～
郷(モチ)	6/8～
旭	5/27～
旭(モチ)	6/8～
御手洗	5/27～
御手洗(モチ)	5/29～
出城	5/27～

場所	刈り始め(目安)
宮保	5/28～
宮保(モチ)	5/30～
笠間	5/27～
柏野	6/5～
石川	5/31～
林中	5/31～
林中(モチ)	5/29～
山島	5/31～

- ※ 地区内で生育が早いところの刈り始めを示しています。
- ※ 播種が遅かったほ場では、刈取が遅くなる場合があります。
- ※ カントリーの荷受け計画については別途連絡します。

MEMO